



山の天気は変わりやすい！

山で遭難しないために

● 山岳遭難の防止

福岡県内では、毎年「山岳遭難」が発生し、死傷者が出ています。

安全で楽しい登山にするために次の遵守事項を守りましょう。

◆ 山岳遭難防止のための遵守事項 ◆

- ◆ 体力・経験・技術に応じた無理のない登山計画を立てる。
- ◆ 装備品・携帯品の確認（携帯電話、雨具、懐中電灯など）
- ◆ 情報収集（最新の気象状況・登る山の情報など）



● 登山計画書（登山届）の作成・提出は、安全登山の第一歩！

登山計画書（登山届）とは、いつ、どこの山に、誰と、どういうコースで、どういう装備品で登るかなどを記す書面のことです。

福岡県警ホームページから電子申請ができます。

登山計画書の電子申請はこちら

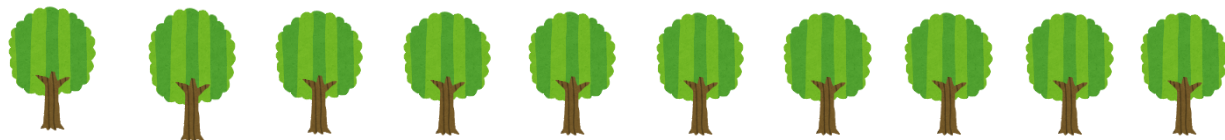


（HOME＞登山届を提出しましょう（前のページ）にもリンク先を貼り付けています）

■ 登山計画書（登山届）の効果

- ▶ 安全に登山するための自己点検の機会となります。
- ▶ 事故の発生を早い段階で警察が認知でき、捜索救助活動が迅速かつ効果的に行われます。
- ▶ 家族や関係者を安心させることができます。

※ 他県では、条例により登山届の提出を義務付けられている山もありますので、事前に確認しましょう。

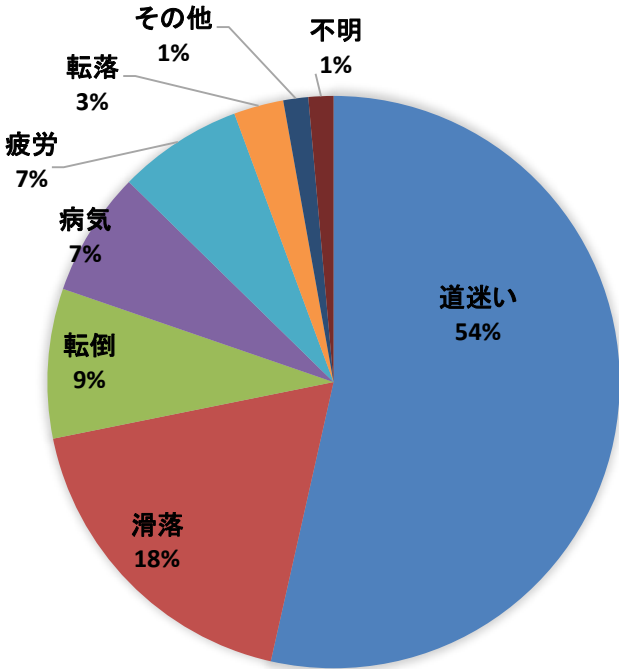


《 福岡県内における過去3年間の山岳遭難発生状況 》

区分 年別	発生件数 (件)	遭難により救助等された方の人数 (人)					
			死者	行方不明	重傷	軽傷	負傷なし
令和5年	55	71	3	1	6	13	48
連休	1	1	0	0	0	0	1
令和4年	54	70	2	0	4	12	52
連休	4	8	0	0	1	0	7
令和3年	46	60	1	0	4	6	49
連休	6	9	0	0	0	0	9

備考1 「連休」: 令和5年 4/29～5/7、令和4年 4/29～5/8、令和3年 4/29～5/9
 2 数値は、福岡県警察において認知したもの(※暫定値)

態様別(R5年)



年代別発生状況(R5年)

